



56th Annual Meeting of the Japanese Society of Developmental Biologists

ランチョンセミナー 共催：カールツァイス株式会社

7月23日（日） 11:30-12:30 会場：Room B (2階・萩)

マクロから超解像まで幅広いアプリケーションとサンプルに対応可能な
多用途型共焦点顕微鏡

LSM 9 Family Airyscan 2 Multiplex のご紹介

講演者：

武田 洋幸先生

京都産業大学

生命科学部先端生命科学科 教授

林 理恵

カールツァイス株式会社

プロダクトアンドアプリケーション

セールススペシャリスト



共焦点顕微鏡・超解像顕微鏡はその技術の進歩とニーズの高まりにより、ライフサイエンス分野において様々な形で広がりを見せています。ZEISSでは、このニーズの高まりとその変化に合わせて、革新的な共焦点顕微鏡・超解像顕微鏡を発表し続けて参りました。

本セミナーでは、研究者の皆様のご要望にお応えする豊富なZEISS顕微鏡ラインナップの中から、最新のプロセスによって、最大分解能を90 nmまで向上させたミクロからマクロまで幅広いアプリケーション・サンプルに対応可能な超解像顕微鏡システムLSM9 Famiry Airyscan 2 Multiplexをデータ例と共にご紹介致します。

また、共焦点顕微鏡を用いた現在のご研究について京都産業大学武田洋幸先生にご講演頂きます。